

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科口腔科学専攻（修士課程）履修規程

（趣旨）

第1条 この規程は、大阪歯科大学大学院学則第14条の規定に基づき、大阪歯科大学大学院医療保健学研究科口腔科学専攻（修士課程）（以下「修士課程」という。）の教育課程、授業の履修等に関し必要な事項を定める。

（研究分野の選択）

第2条 学生は、研究分野の選択について、指定の期日までに別紙1を提出しなければならない。
2 前項の提出に基づき、大学院医療保健学研究科会議（以下「研究科会議」という。）で学生の研究分野並びに主指導教員及び副指導教員を決定し、当該学生に通知する。

（指導教員の変更）

第3条 学生が指導教員の変更を希望する場合には、別に定める。

（教育課程）

第4条 修士課程の教育課程は、別表のとおりとする。

（授業の公示）

第5条 各学期に開講する授業科目、授業時間割、担当教員名、実施教室等は、学年又は学期の初めに公示する。

（履修科目の登録手続き）

第6条 学生は、履修しようとする授業科目について、学年又は学期の初めの指定の期日までに、別紙2を提出し、所定の履修登録手続きをしなければならない。

2 歯科衛生士免許所持者が口腔材料学分野及び先進口腔工学分野の授業科目を履修しても単位認定は行わない。

3 歯科技工士免許所持者が口腔機能回復学分野及び先進口腔保健学分野の授業科目を履修しても単位認定は行わない。

（修得すべき単位数）

第7条 修得すべき単位数は、次のとおりとする。

項目	必修・選択の別	必要単位数
基礎科目	必修	11単位
専門科目	選択必修	2単位
	選択	4単位以上
専門研究科目	必修	14単位以上

（出欠席）

第8条 学生は、履修科目のすべての授業に出席しなければならない。

2 交通機関の運休や気象警報の発令、感染症の罹患等により、やむを得ず欠席等する場合の措置は、「学生の通学が困難となる事由が発生した場合の授業等の取扱い規程」の定めるところによる。

（単位の認定及び授与）

第9条 単位修得の認定は、単位認定教員が行う。ただし、当該科目の開講コマ数の3分の2以上の出席がなければ単位修得の認定は行わない。

2 前項の規定により合格した学生に対しては、所定の単位を与える。

（成績評価）

第10条 試験の評価は、A（100点～90点）、B（89点～80点）、C（79点～70点）、D（69点

～60点), E (59点以下) 及びF (未履修(出席不足)) とし, A, B, C 及びD を合格とする。
(修了要件)

第11条 修了要件は, 2年以上在学し, 所定の単位を31単位以上修得した上で, 修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

(学位)

第12条 前条の規定により修了が認定された者に, 修士(口腔科学)の学位を授与する。

(雑則)

第13条 この規程に定めるもののほか, 修士課程の履修に関し必要な事項は, 研究科会議において定める。

附 則

この規程は, 2018年4月1日から施行する。

別表（第4条関係） 教育課程

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		
			必修	選択	
基礎科目	研究方法論	1年前期	1		
	医療統計学特論	1年前期	1		
	論文作成法	1年前期	1		
	医療データ処理論	1年前期	2		
	英会話特論	1年前期	1		
	英語表現特論	1年前期	1		
	国際医療保健論	1年前期	2		
	医療保健教育学Ⅰ	1年前期	1		
	デジタルデンティストリー学	1年前期	1		
専門科目	医療保健 基礎学分野	医療保健基礎学特論	1年後期		1
		医療保健基礎学特論演習	1年後期～2年前期		1
	医療保健 教育学分野	医療保健教育学Ⅱ	1年後期		1
		医療保健教育学実習	1年後期～2年前期		1
	医療保健 政策学分野	医療保健政策特論	1年後期		1
		医療保健政策特論演習	1年後期～2年前期		1
	口腔機能 回復学分野	口腔機能回復学特論	1年後期		1
		口腔機能回復学特論実習	1年後期～2年前期		1
	先進口腔 保健学分野	先進口腔保健学	1年後期		1
		先進口腔保健学実習	1年後期～2年前期		1
	口腔材料学 分野	口腔材料学特論	1年後期		1
		口腔材料学特論演習	1年後期～2年前期		1
	先進口腔工学 分野	先進口腔工学	1年後期		1
		先進口腔工学実習	1年後期～2年前期		1
専門研究科目	専門研究	1年前期～2年後期	14		

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科科長 殿

研究分野選択願い

私は、研究分野について次のとおり希望します。

1 研究分野及び研究指導教員

希望順	研究分野	研究指導教員
第 1 希望		
第 2 希望		
第 3 希望		

※ 1 必ず、第 3 希望まで記載してください。

※ 2 それぞれの希望は、異なる分野を記載してください。

※ 3 お持ちの免許により、選択できない分野があります。

2 希望する研究テーマ及び理由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

氏 名 _____ (印)

学籍番号 _____

取得免許 歯科衛生士 歯科技工士
 (該当する方を○で囲んでください。)

別紙2 (第6条関係)

(1年前期用)

年 月 日

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科科長 殿

年度前期履修登録票

私は下記のとおり履修したいので、ご許可願います。

学籍番号 _____

氏 名 _____ (印)

研究分野 _____

記

科目区分	授業科目	配当年次	単位数	履修登録
基礎科目	研究方法論	1前	1	
	医療統計学特論	1前	1	
	論文作成法	1前	1	
	医療データ処理論	1前	2	
	英会話特論	1前	1	
	英語表現特論	1前	1	
	国際医療保健論	1前	2	
	医療保健教育学 I	1前	1	
	デジタルデンティストリー学	1前	1	
専門研究	専門研究	1前	1	

※ 履修登録欄に○を付すこと。

(1年後期用)

年 月 日

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科科長 殿

年度後期履修登録票

下記のとおり履修したいので、ご許可願います。

学籍番号 _____

氏 名 _____ (印)

研究分野 _____

記

科目区分	授業科目	配当年次	単位数	履修登録
専門科目	医療保健基礎学特論	1 後	1	
	医療保健基礎学特論演習	1 後～(2 前)	(1)	
	医療保健教育学Ⅱ	1 後	1	
	医療保健教育学実習	1 後～(2 前)	(1)	
	医療保健政策特論	1 後	1	
	医療保健政策特論演習	1 後～(2 前)	(1)	
	口腔機能回復学特論	1 後	1	
	口腔機能回復学特論実習	1 後～(2 前)	(1)	
	先進口腔保健学	1 後	1	
	先進口腔保健学実習	1 後～(2 前)	(1)	
	口腔材料学特論	1 後	1	
	口腔材料学特論演習	1 後～(2 前)	(1)	
	先進口腔工学	1 後	1	
	先進口腔工学実習	1 後～(2 前)	(1)	
専門研究	専門研究	1 後	2	

※1 履修登録欄に○を付すこと。

※2 単位数が()下記の授業科目は、通年である。

(2年前期用)

年 月 日

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科科長 殿

年度前期履修登録票

下記のとおり履修したいので、ご許可願います。

学籍番号 _____

氏 名 _____ (印)

研究分野 _____

記

科目区分	授業科目	配当年次	単位数	履修登録
専門科目	医療保健基礎学特論演習	(1後)～2前	1	
	医療保健教育学実習	(1後)～2前	1	
	医療保健政策特論演習	(1後)～2前	1	
	口腔機能回復学特論実習	(1後)～2前	1	
	先進口腔保健学実習	(1後)～2前	1	
	口腔材料学特論演習	(1後)～2前	1	
	先進口腔工学実習	(1後)～2前	1	
専門研究	専門研究	2前	5	

※ 履修登録欄に○を付すこと。

(2年後期用)

年 月 日

大阪歯科大学大学院医療保健学研究科科長 殿

年度後期履修登録票

下記のとおり履修したいので、ご許可願います。

学籍番号 _____

氏 名 _____ (印)

研究分野 _____

記

科目区分	授業科目	配当年次	単位数	履修登録
専門研究	専門研究	2後	6	

※ 履修登録欄に○を付すこと。